

あいち医療通訳システム

# AiMIS

# 医療通訳者 募集

あいち医療通訳システムの医療通訳者を募集します。研修の受講や試験に合格された方を医療通訳者として認定し、その後、医療機関等へ派遣します。

ただし、通訳技術の研修（ロールプレイ）は英語で行いますので、一定レベル以上の英語能力が必要です。

**<募集対象の言語> 英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語・  
フィリピン語（タガログ語）“以外”**

募集対象の言語の例

ネパール語、インドネシア語、ミャンマー語 など



応募締切

2026年

5月13日(水)

正午【必着】

- 応募時には専門的な医療知識・通訳技術は不要です。
- 充実した研修で、医療知識・通訳技術をしっかり学ぶことができます。
- 研修の受講料は無料です。
- 依頼があった場合のみの派遣になるため、**常勤の通訳ではありません。**

## あいち医療通訳システム推進協議会

事務局: 愛知県民文化局県民生活部社会活動推進課多文化共生推進室

(公社)愛知県医師会、(一社)愛知県病院協会、(一社)愛知県歯科医師会、(一社)愛知県薬剤師会、(公社)愛知県看護協会  
愛知県立大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学、愛知県、県内全市町村

# 【 募 集 案 内 】

あいち医療通訳システム推進協議会（県内の医療関係団体・大学・全市町村・愛知県で構成）では、外国人の皆さんが安心して医療機関等を利用できるよう、医療機関等の依頼に応じて、一定レベル以上の知識・技術を持った医療通訳者を派遣する仕組みを構築しました。この度、そのための医療通訳者を募集しますので、是非、御応募ください。

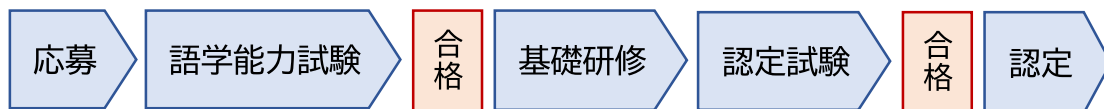
## 1 対象者

社会生活に必要な英語及び日本語を十分に理解し、使うことができる程度の語学能力があり、医療通訳者として派遣に応じる意志のある方で、かつ母語が英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語（タガログ語）以外の言語（ネパール語、インドネシア語、ミャンマー語など）で通訳ができる方。

### ＜養成人数＞ 20 名程度

- ◎専門的な医療知識や通訳技術は、応募時点では問いません。
- ◎年齢・居住地・国籍は問いませんが、派遣に応じていただくことが条件です。
- ◎諸事情によって、募集を取りやめる場合もありますので、御了承ください。
- ◎応募状況によっては開講が見送りになる言語もあります。
- ◎基礎研修の受講者数に限りがありますので、語学能力があっても、語学能力試験の結果や派遣条件によって、人数を絞らせていただく場合があります。

## 2 全体スケジュール



※基礎研修での出席日数も、認定試験の際に考慮されます。

## 3 試験・研修の日時・会場

### ＜語学能力試験＞

内 容		日 時	会 場	説 明
語学能力試験	筆記試験	2026年5月24日(日) 【英語】試験 11:00～12:00 (受付開始 10:15、集合 10:40)	ウィルあいち2階 NPO 交流プラザ 内 大会議室 (案内図は裏面)	日本語と英語の語学能力をチェックします。
	面接試験	6月7日(日) 筆記試験合格者のみ。時間は後日連絡		

### ＜基礎研修及び認定試験＞ \* 語学能力試験合格者のみ

内 容		日 時	会 場	説 明
基礎研修	知識・心構え	6月28日(日)、7月12日(日)・26日(日) 9:50頃から17:30頃まで	ウィルあいち2階 NPO 交流プラザ 内 (案内図は裏面)	語学能力試験に合格した方に、36時間の研修を受けていただきます。具体的な研修時間は後日お知らせします。
	通訳技術	8月16日(日)・23日(日) 9月6日(日)・27日(日) 10:30頃から16:05頃まで		
認定試験	知識・心構え	9月27日(日) 通訳技術の研修終了後に実施		知識・心構えは筆記、通訳技術は筆記と面接試験により認定します。
	通訳技術	10月18日(日) 時間は後日連絡		

※気象状況や災害等により変更する場合があります。

### ＜派遣前研修＞2026年11月～12月上旬(予定) \* 時間・場所は後日連絡

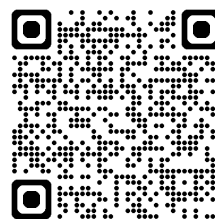
研修等は、あいち医療通訳システム推進協議会通訳養成専門会議(愛知県立大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学)の全面的な御協力により実施します。

#### 4 受講料

無料

#### 5 応募締切

2026年5月13日(水) 正午【必着】



#### 6 応募方法

以下のいずれかの方法により、御応募ください。

##### ① あいち電子申請・届出システム

愛知県多文化共生推進室の Web ページから、御応募ください。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/iryotsuyakubosyu2026.html>

(携帯電話・スマートフォンからも申し込めます。右二次元コード参照)

※受験には電子申請時の自動返信メールを印刷した用紙が必要です。万が一、自動返信メールが届かない場合は、問合せ先まで御連絡ください(自動返信メール以外で応募受付時の個別連絡は行いません)。

##### ②上記①を御利用になれない場合

応募用紙を愛知県多文化共生推進室の Web ページからダウンロードしていただき、メール(件名を「医療通訳者応募」)、FAX 又は郵送にて御応募ください。

<応募用紙ダウンロード先> <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/iryotsuyakubosyu2026.html>

<メールによる応募先> [tabunka@pref.aichi.lg.jp](mailto:tabunka@pref.aichi.lg.jp)

<FAX による応募先> 052-971-8736

<郵送による応募先> 〒460-8501(住所不要)愛知県多文化共生推進室

※受験には御応募いただいた後に送付される返信メールを印刷した用紙が必要です。万が一、返信メールが届かない場合は、問合せ先まで御連絡ください。

#### 【参考】医療通訳者派遣について

##### <派遣までの流れ>

- ① コーディネーター(運営事務局)が、医療機関等から通訳者の派遣依頼を受けます。
- ② コーディネーターは、認定された通訳者の中から依頼内容に合った者を選び、都合を確認した上で決定します。
- ③ 通訳者は、指定された日時に、依頼のあった医療機関等へ行き、通訳を行います。

##### <謝礼>

謝礼は、依頼内容のレベルにより、2時間 3,000 円又は 5,000 円です。

◎医療機関等の依頼を受けて派遣しますので、派遣回数等は決まっていません。また、謝礼は比較的低く設定しており、本システムの医療通訳で生計を立てることはできませんので、あらかじめ御了承ください。

◎別途、交通費が支給されます。

##### <その他>

・派遣に加え、紹介状等の翻訳(A4片面1枚で 3,000 円)もあります。

・ボランティア保険へは、あいち医療通訳システム推進協議会の負担で加入します。

詳しくは、<https://www.aichi-iryoku-tsuyaku-system.com/> を御覧ください。

##### <問合せ先>

〒460-8501(住所記載不要)愛知県多文化共生推進室(浅井・南山)

電話 052-954-6138

ファックス 052-971-8736

電子メール [tabunka@pref.aichi.lg.jp](mailto:tabunka@pref.aichi.lg.jp)

ウィルあいち 2階（愛知県女性総合センター）

（住所：名古屋市東区上豎杉町1）



※ 付近に受験者用の駐車場はありません。当日は、必ず公共交通機関を御利用ください。

※ 問合せは県多文化共生推進室をお願いします。施設には電話をされないようお願いします。

●メール送信先 (tabunka@pref.aichi.lg.jp) ●FAX送信先 052-971-8736

●郵送先 〒460-8501(住所記載不要) 愛知県多文化共生推進室

## 応募用紙

ふりがな					
氏名					
生年月日	西暦	年	月 日	性別	男 ・ 女
住所	〒				
電話番号	(携帯)				
	(自宅)				
メールアドレス*1					
通訳したい言語	( )語				
母語	( )語 ・ 日本語				
学歴*2					

\*1 基本的に、内容確認等はメールで行いますので、スマートフォンやパソコンで使用できるメールアドレスを記入してください。

\*2 (例)〇〇大学在学中(卒業、中退)など

応募した理由を簡単に書いてください。

日本語能力検定試験等、語学能力の参考になるものの得点や、医療通訳に資する資格などあれば書いてください。

派遣に応じる条件はありますか？ いずれかに○をつけていただき、②の場合は、条件を詳細に記入してください。

- ① 特に条件はない
- ② ある(曜日・時間帯、活動できる地域)

ア 曜日・時間帯の条件

条件を書いてください(派遣に応じられる曜日・時間帯を記入してください。条件がなければ未記入で結構です)

イ 活動できる地域の条件

条件を書いてください(派遣に応じられる地域を記入してください。条件がなければ未記入で結構です)